

団体名	濃尾・各務原地名文化研究会		
事業名	濃尾・各務原の地名文化に関わる推進事業		
事業費総額	205,164 円	助成金交付確定額	100,000 円
事業概要	「地名と文化の研究」を通じ、知識の向上と広範な活動により、地元知名度の更なる向上を図り、地域に貢献する事を目的として講演会の開催、各種見学会の実施、機関紙の発行等を行う。		

●内容●

8月15日(土)各務原市産業文化センター第3会議室で行われた講演会を開催した。100人を超える方たちが参加した。

この日の講演の演題は、「零戦と各務原」「災害立国日本・災害地名」それぞれ40分ずつの2講演。あすかホールで開催されている歴史民族資料館主催の特別企画展「戦後70年 明日の各務原市へ 伝えるべきこと」とのタイアップのため今回の参加費は無料となっていた。

「零戦～」は、濃尾・各務原地名文化研究会の会員である松尾氏が講師をしていて、自身の父親が三菱で零戦の設計に関わっていたことや映画「風立ちぬ」「永遠の0」、昔の各務原飛行場のことなど、わかりやすく話された。

「災害立国日本・災害地名」は、具体的な数字を資料にあげ、日本がいかに災害が多い国であるかを話された。参加者は熱心に耳を傾けていた。



▲▼「零戦と各務原」講演の様子



▲▼「災害立国日本・災害地名」講演の様子

